



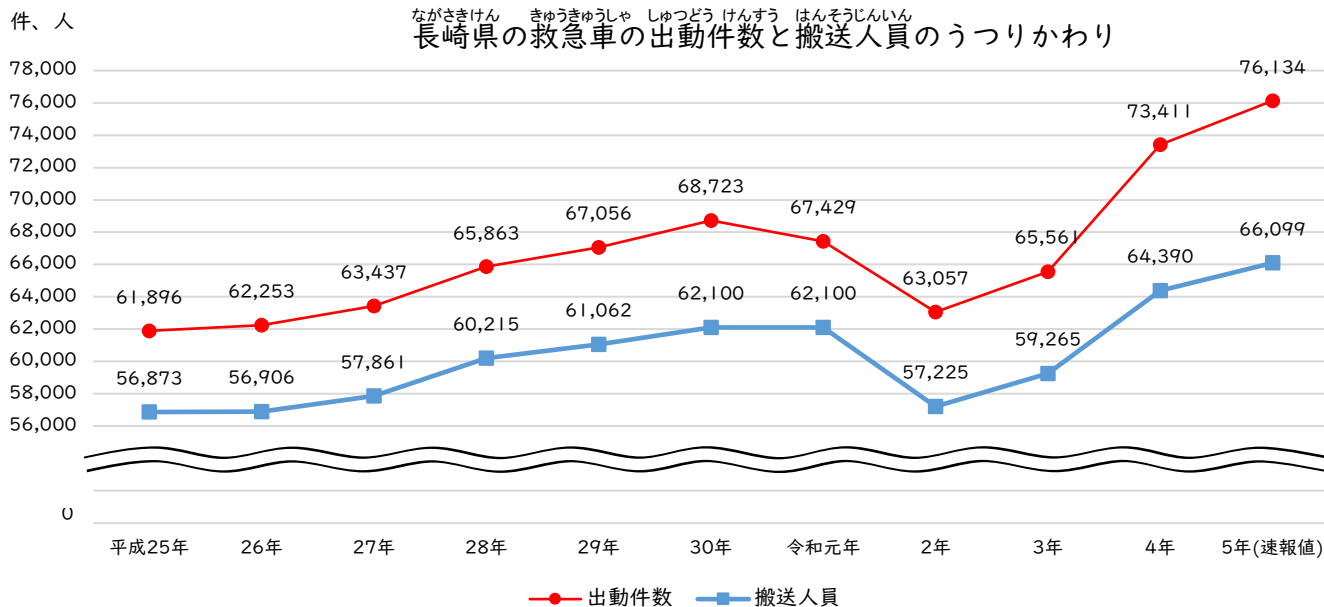
とうけいきっず



医療・福祉②

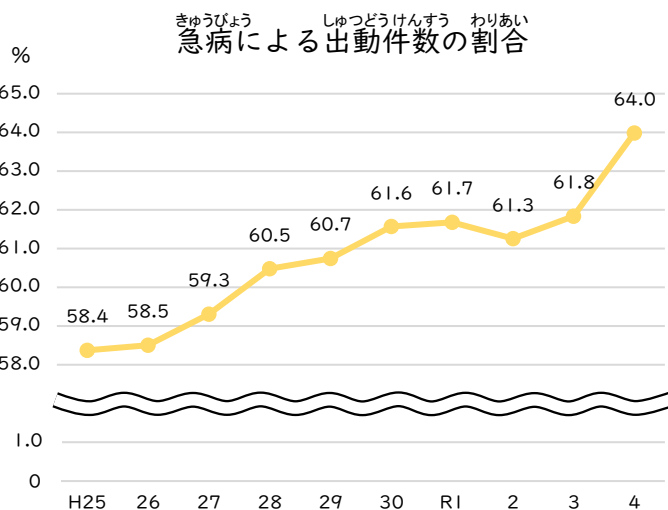
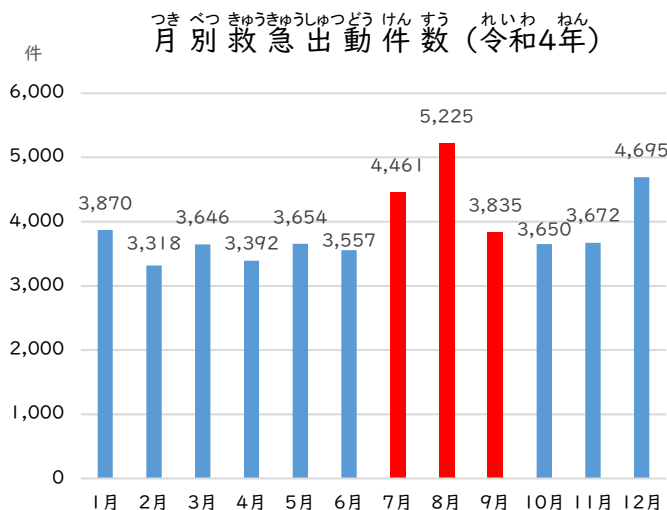
ぞうか つづ きゅうきゅうしゃ しゅつどう けんすう
増加を続ける救急車の出動件数

出典：県消防保安室「消防防災年報」



ながさきけん きゅうきゅうしゃ しゅつどう けんすう はんそうじんいん
長崎県の救急車の出動件数と搬送人員は、コロナ禍の令和2年に減少して以降、増加を続けているよ。
しゅつどう けんすう 1にち につく けん じかん やく けん しゅつどう
出動件数は1日に約209件、1時間に約8.7件も出動していることになるんだ。

みんなはどうしてこんなにぞうかおも増加していると思う？



りゆう
理由のひとつとしてかんがえられるのは、ねつちゅうしょう しゅつどう けんすう ぞうか
温暖化の影響で、昔よりも夏の気温が上がり熱中症で搬送される人が増加して
いるんだ。上の棒グラフを見ると7月～9月の出動件数が多いことがわかるね。
ねつちゅうしょう ふく きゅうびょう しゅつどう けんすう ねんねんぞうか
熱中症を含む、急病による出動件数も年々増加しているよ。





とうけいきっず

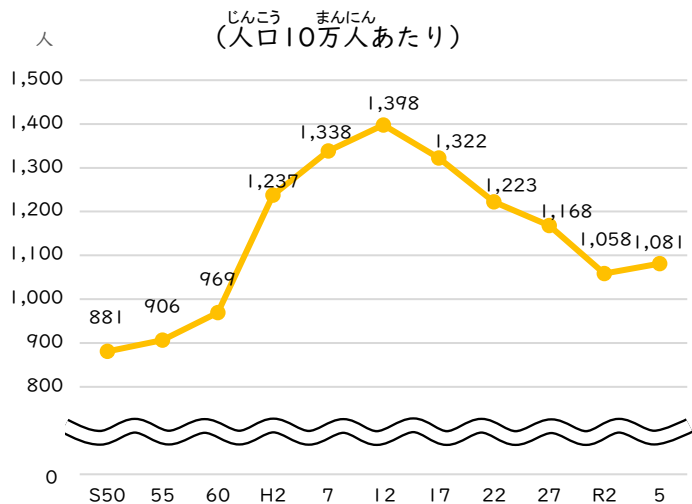


医療・福祉②

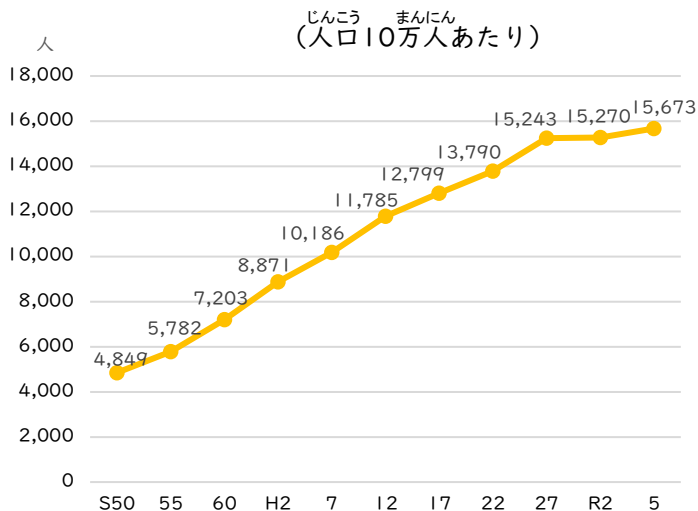
びょういん じゅしん ひと
病院を受診する人

出典：厚生労働省「病院報告」「患者調査」

いっばんびょういん にちへいきん がいらいかんじゃすう すいい
一般病院の1日平均 外来患者数の推移



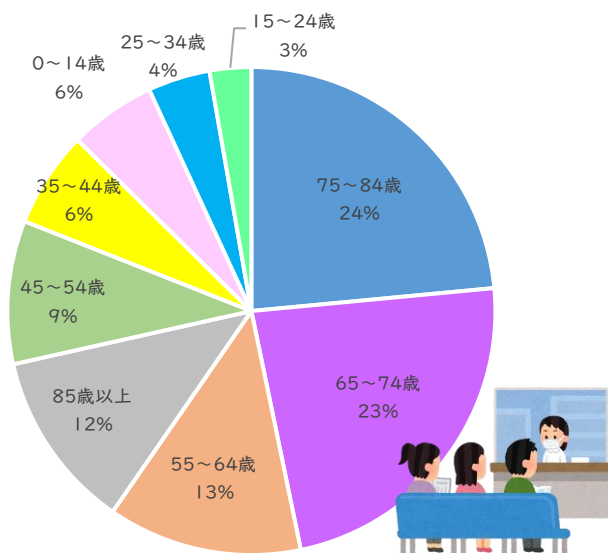
いっばんびょういん ねんかん しんにゅういんかんじゃすう すいい
一般病院の年間 新入院患者数の推移



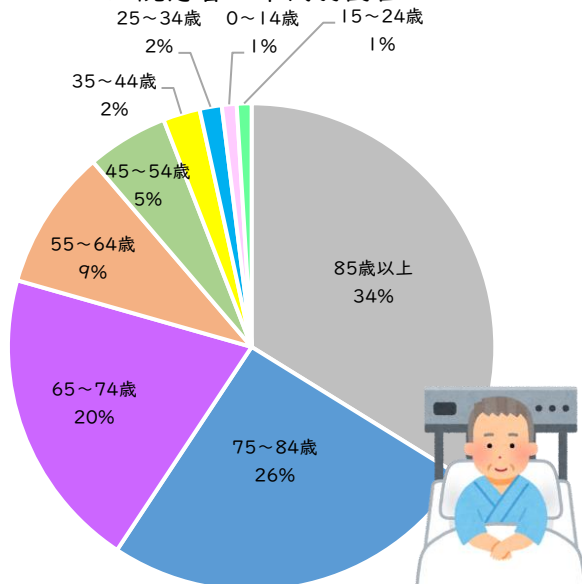
みんなも病気やケガをしたら病院に行ってお医者さんにみてもらうよね？
がいらいかんじゃすう びょういん い ちりょう う ひと ながさきけん じんこう まんにん
外来患者数とは病院に行って治療を受ける人のことだよ。長崎県では人口10万人あたり
にち 1に 1,081人 が病院を受診していて、全国平均の946人より高くなっているよ。



がいらいかんじゃ ねんだいべつわりあい
外来患者の年代別割合



にゅういんかんじゃ ねんだいべつわりあい
入院患者の年代別割合



がいらいかんじゃ にゅういんかんじゃ こうれいしゃ し わりあい たか
外来患者も入院患者も高齢者の占める割合が高いのがわかるね。
とく にゅういんかんじゃ やく さいいじょう こうれいしゃ し
特に入院患者は約80%を65歳以上の高齢者が占めているよ。



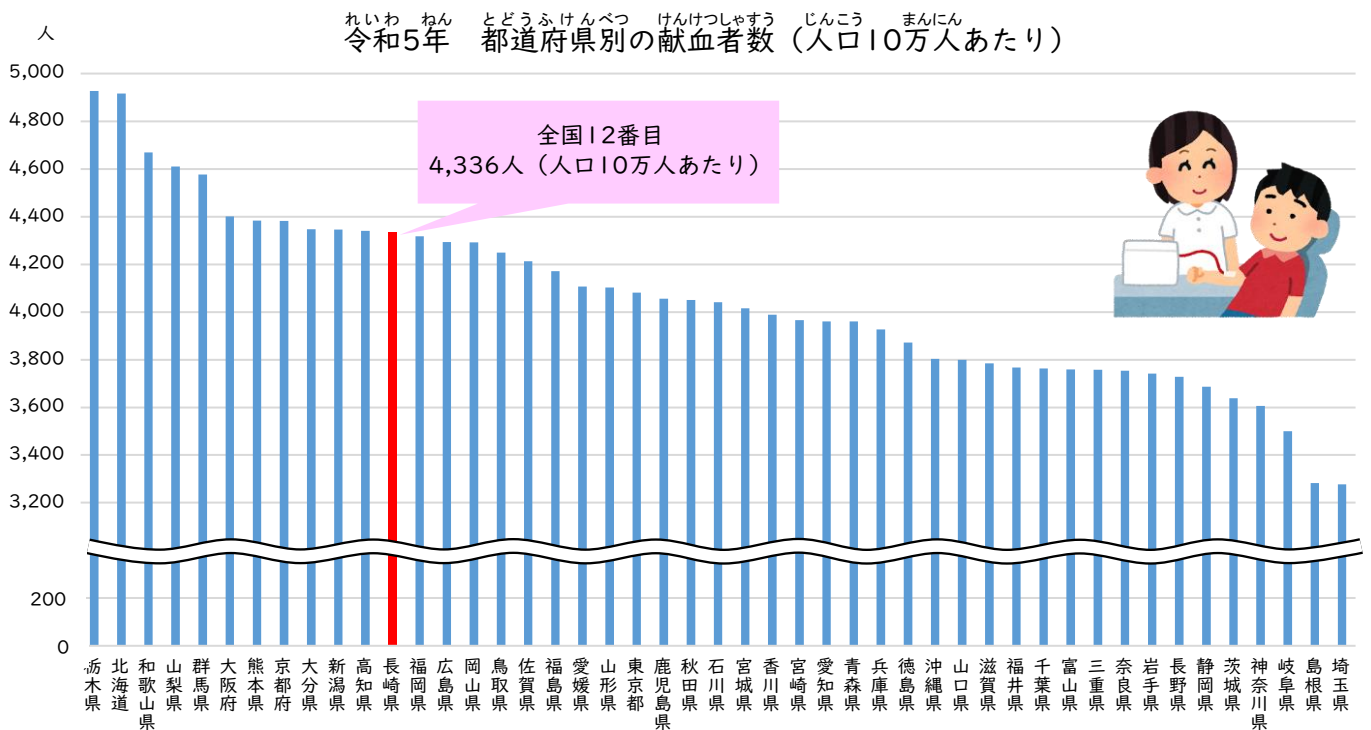
とうけいきっず



医療・福祉②

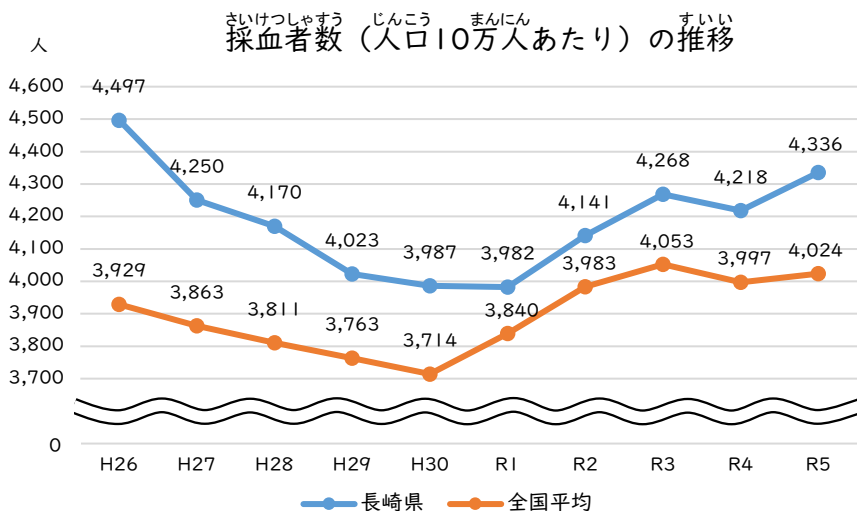
けん けつ 献 血

出典：日本赤十字社「血液事業の現状」、総務省統計局「人口推計」

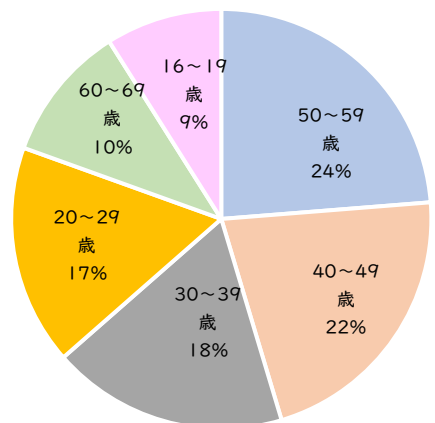


しょうがくせい けんけつ
小学生は献血することはできないけど、日本では16歳から献血をすることができるよ（200ml全血採血）

ながさきけん じんこう まんにん
長崎県の人口10万人あたりの献血者数をみると、4,336人で全国12番目に位置しているよ。



ながさきけん けんけつしゃ ねんだいわりあい
長崎県の献血者の年代割合



ながさきけん けんけつしゃすう すい
長崎県の献血者数の推移をみると、全国平均より上回っていて、多くの人が協力していることがわかるね！

ただ、ぜんこくてき わかももの けんけつばな すす
ただ、全国的にも若者の献血離れが進んでいて、30代以下の献血者は10年で33%も減少しているんだ。

ながさきけん わりあい
長崎県の割合をみても、64%を30代以上の人達が支えている状況だよ。